



火入れ式では、焼却炉につながる5つのボタンを同時に押して点火

2月1日からは、新施設の計量機を使用し、全量の受け入れを開始。ごみを持ち込むときの搬入経路なども変わります。

昨年11月14日には、試運転に先立ち、火入れ式が行われました。安全を祈願する神事後、宇城広域連合長でもある守田憲史市長らが一齐にスイッチを押し、焼却炉に火が入れられました。

3月までの工事期間中は、近隣住民の皆さんや施設の利用者にご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

「これまで」と「これから」

12月から少しずつ新焼却炉にごみを受け入れていましたが、

①エネルギー回収型の廃棄物処理
1日当たり43ト処理できる焼却炉を2炉整備。ごみを燃やしたエネルギーを発電や余熱利用に効率よく活用し、地球温暖化防止に貢献できる施設です。

②ごみ焼却施設の運営を委託
令和6年度から20年間のごみ焼却業務は、施設運営のために設立された特定目的会社（SPC）に委託し運営します。

新センターの特徴

New

4月から運用を開始

クリーンセンター

令和2年7月から工事を開始してきた宇城クリーンセンターが、4月1日に本格始動します。



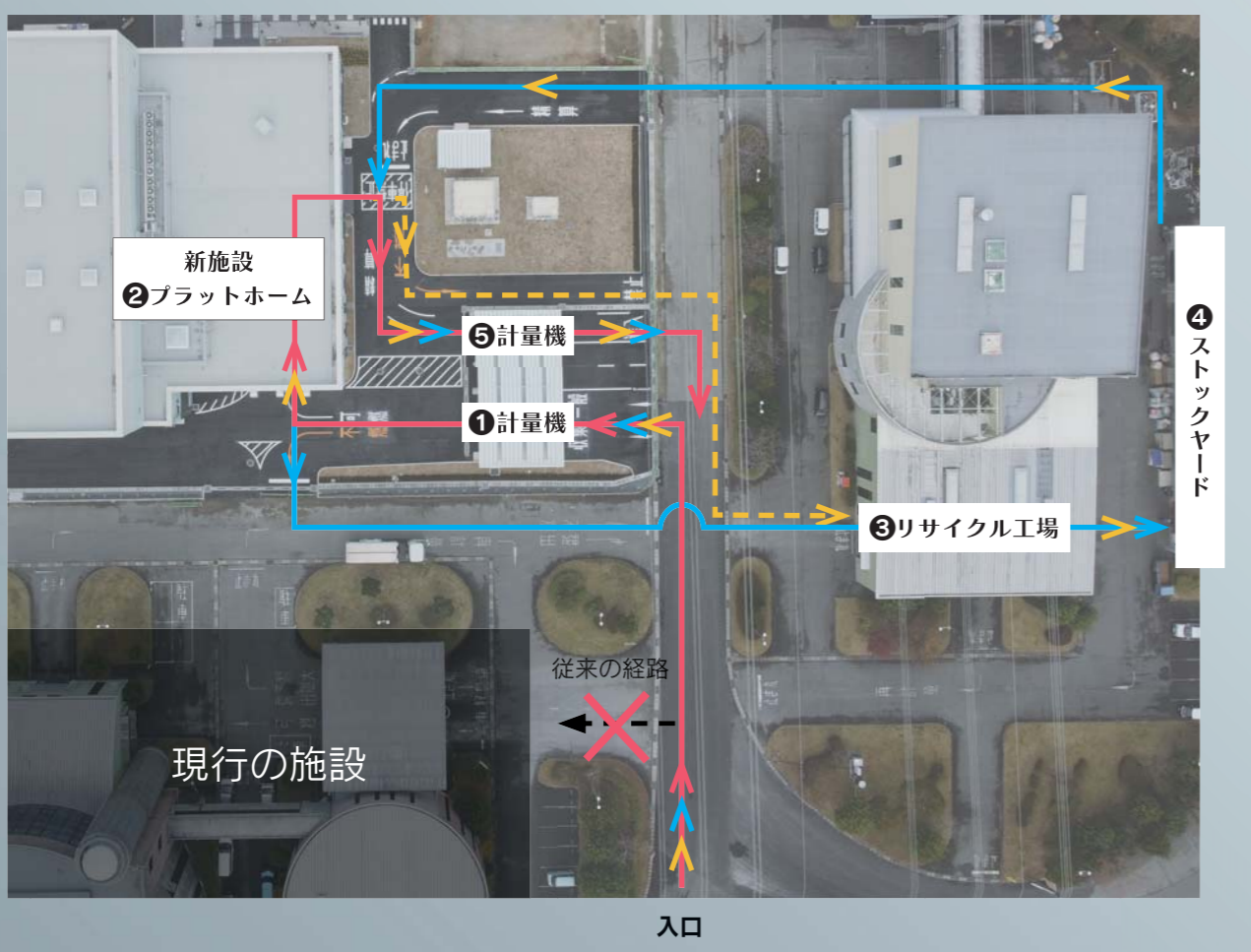
図 クリーンセンター施設・料金改定
宇城広域連合
環境衛生課 ☎32-4153
ごみ分別・リサイクル
市衛生環境課 ☎32-1598



新クリーンセンターは ココが変わる

point 3 搬入経路が変わります (2月1日～)

- 可燃ごみ
①計量機 → ②新施設プラットフォーム → ⑤計量機
- 不燃ごみ
①計量機 → ③リサイクル工場 → ④ストックヤード → ⑤計量機
- 可燃・不燃ごみ混合
①計量機 → ②新施設プラットフォーム → ③リサイクル工場 → ④ストックヤード → ⑤計量機



point 1 料金が変わります

～3月31日 150円/10kg → 4月1日～ 200円/10kg



詳細は
宇城広域連合
HP

※10kg未満も200円
※自宅以外のごみや事業所ごみを搬入する場合は、事前に市の窓口で手続きが必要です。

point 2 持参物が変わります

～3月31日 市発行の搬入証 → 4月1日～ 運転免許証などの身分証明書

押さえておきたい ゴミ出し情報

- ◆袋に入のごみは、地域のごみステーションへ
※燃えるごみ袋の料金は、変更はありません。
- ◆資源ごみは、分別収集の活用を
新聞紙、ペットボトル、缶などリサイクルできるものは各地区の分別収集に出しましょう。
- ◆料金改定直前は渋滞します
料金改定前の3月は例年引越しなどで来場が増えます。計画的な持ち込みにご協力ください。

